



日赤大阪

April
No.125
2012

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

発行日:平成24年4月1日 発行番号:No.125号 編集・発行:日本赤十字社大阪府支部 〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7
TEL:06-6943-0705 ■ホームページ <http://www.osaka.jrc.or.jp/>







「わたしの小さな一歩が、どこかで誰かを笑顔にできるかもしれない」
赤十字はあなたのその「願い」を結び届けています。
はじめる、はじまる「希(のぞみ)の結晶」。

あなたの想いを世界中に、赤十字が届けます。

赤十字と一緒に
できること

たとえば…

-  ボランティア活動に
参加する →P5
-  いろいろな講習会に
参加する →P5
-  献血に協力する →P7
-  赤十字の活動資金に
協力する →P8



赤十字の活動資金にご協力ください

日本赤十字社大阪府支部岬町分区事務局
(岬町役場地域福祉課内)

〒599-0392 大阪府泉南郡岬町深日2000番地の1
TEL.072-492-2700 FAX.072-492-5814

赤十字はみなさまとともに活動しています

赤十字の活動は、みなさまからの資金協力で成り立っています。お寄せいただいた大切な資金は、「いのちと健康を守る」ため、さまざまな赤十字活動に使われています。ここでは、みなさまとともにやっている9つの赤十字活動についてご紹介します。



災害時には、 すぐに駆けつけます (国内災害救護)

日本国内で災害が発生すればすぐに医療救護班がみなさまのもとに駆けつけ、診療やこころのケアを行います。また、みなさまに救援物資をお届けしたり、さまざまな支援活動を行います。



東日本大震災では、地震発生後すぐに被災地に向かい、被災者の診療を行いました。一人でも多くの人を助けるために活動しています。



東日本大震災の被災地で救護活動を行う
大阪赤十字病院 村井 隆大医師

大切な人のいのちを守る 技術をお伝えしています (救急法などの講習)

急病や突然の事故に備えて、みなさまに心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当、水の事故から身を守る方法などをお伝えする講習会を行っています。



心肺蘇生の方法を伝える
日本赤十字社大阪府支部 西田 節夫安全講習係長

みなさまの大切な人に何かあった場合に備えて、行動できる勇気と知識をお伝えしています。私たちと一緒に学んでみませんか？



身近な地域で ボランティアが活動しています (赤十字ボランティア)

赤十字の活動は、ボランティアとともにを行っています。災害救護や防災に関するボランティア、子どもとふれあうボランティアなど、さまざまな活動を赤十字と一緒にしませんか？



活動を通じてたくさんの人に
笑顔を届けています。みなさん
も一緒に活動しませんか？



炊き出しの方法を伝える
赤十字防災ボランティア・リーダー 大塚 雅昭さん

みなさまの想いを 世界中に届けています (国際活動)

紛争や自然災害、病気などに苦しむ人々を助けたいというみなさまの想いを赤十字がさまざまな活動に変えて世界中の人々に届けています。



現地スタッフと打ち合わせを行う日赤職員(ハイチ大地震)

将来を担う子どもたちに 「思いやりの心」を育てています (青少年赤十字)

子どもたちに、いのちと健康を大切にすること、人や社会のために奉仕すること、世界中の人々との友好を深めることの大切さを伝え、人を思いやる気持ちを育てています。



東日本大震災の被災地へ応援メッセージを送る
樽井小学校の児童



輸血を必要とする人々の いのちを救うために活動しています (血液事業)

みなさまの大切な人が病気やけがで輸血が必要となった場合に備えて、献血にて血液を確保し、高度な検査などで安全性を確認し、24時間体制で医療機関へ届けています。



地域に根ざした医療を 提供しています (赤十字病院)

赤十字病院では救急医療や高度医療などを行い、地域に根ざした医療を提供しています。また、国内外の災害時にはいち早く医師や看護師等を派遣しています。



未来の看護師を 育てています (看護師などの教育)

最先端の看護の知識・技術に加え、赤十字ならではの災害看護などを学び、国内外を問わず広く社会に貢献できる看護師を養成しています。



地域のニーズに応じた 福祉サービスを提供しています (社会福祉)

児童福祉・障がい者福祉施設を運営し、利用者の生活向上のための支援を行っています。また、みなさまに健やかな高齢期を過ごすための知識・介護技術や子どもの事故の予防と手当の方法などをお伝えする講習会を行っています。



災害に備えて

ここでは、災害がおこったときのために赤十字が備蓄している
 救援物資・救護資機材や非常時のために準備しておく必要
 がある持ち出し品をご紹介します。

●救援物資・救護資機材

毛布



緊急セット (24品目)



- タオル ●ウエットティッシュ
- 軍手 ●ビニール袋 ●コップ
- ポケットティッシュ
- 物干しロープ ●洗濯バサミ
- スプーンフォークセット
- ゴム手袋 ●救急絆創膏
- 弾力包帯 ●不織布ガーゼ
- 不織布マスク ●歯ブラシ
- 毛抜 ●携帯ラジオ
- 懐中電灯 ●鉛筆 ●メモ用紙
- 日赤リーフレット ●風呂敷
- 天チャックポーチ
- ツウウェイバッグ

安眠セット (8品目)



- マット ●枕 ●アイマスク ●耳栓
- スリッパ ●靴下 ●外袋 ●内袋

dERU



dERU (domestic Emergency Response Unit)とは、国内における大規模災害等で医療救護を行う
 ことを想定した緊急仮設診療所用の資機材と要員のことをいいます。このユニットには、1日150人程度の
 傷病者を約3日間治療することが可能な医療資材が装備されており、大阪府内では大阪赤十字病院に
 1台配備されています。東日本大震災では、被災地で1ヵ月間の救護活動を行いました。

✂ 切り取ってお使いください

きりとり線

非常時の持ち出し品

災害後の救助や救援物資の到着までに、
 最低限必要なものは準備しておきましょう。

チェックリスト

- ◎両手が使えるリュックタイプの袋などにまとめておきましょう。
- ◎避難の妨げにならないように、軽くコンパクトにまとめましょう。
- ◎自分に必要なものの優先順位を決めて準備しましょう。
- ◎いざという時にすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。
- ◎定期的には中身をチェックしましょう。

貴重品

- 現金 (小銭を含む)
 ※公衆電話用に10円玉・100円玉
- 車や家の予備鍵
- 予備の眼鏡、コンタクトレンズなど
- 銀行の口座番号・生命保険契約番号など
- 健康保険証
- 身分証明書 (運転免許証、パスポートなど)
- 印鑑
- 母子健康手帳

情報収集用品

- 携帯電話 (充電器を含む)
- 携帯ラジオ (予備電池を含む)
- 家族の写真 (はぐれた時の確認用)
- 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
- 広域避難地図 (ポケット地図でも可)
- 筆記用具

食料など

- 非常食
- 飲料水

便利品など

- 防災ずきんかヘルメット
- 懐中電灯 (予備電池を含む)
- 笛やブザー
 (音を出して居場所を知らせるもの)
- 万能ナイフ
- 使い捨てカイロ
- マスク
- ビニール袋
- アルミ製保温シート
- 毛布
- スリッパ
- 軍手が革製手袋
- マッチライター

- 給水袋
- 雨具
 (レインコート、長靴など)
- レジャーシート
- 簡易トイレ

清潔・健康のためのもの

- 救急セット
- 常備薬・持病薬
- タオル
- トイレトペーパー
- 着替え (下着を含む)
- ウエットティッシュ

その他

- 紙おむつ (幼児用・高齢者用など)
- 生理用品
- 粉ミルク・哺乳瓶等 (赤ちゃんに必要なもの)
- その他自分の生活に欠かせないもの

ボランティア活動に 参加してみませんか？

ちょっとした行動が誰かの「ありがとう」につながります。



お問い合わせ

日本赤十字社大阪府支部
青少年・ボランティア課

☎06-6943-0708

平日:午前9時～午後5時30分

機動救助奉仕団



- 活動内容
アマチュア無線の技術を活用した災害時の救護活動など
- 条件
原則として府内在住・在勤の18歳以上の方

赤十字防災ボランティア



- 活動内容
災害時の被災者への支援、平時の防災意識の啓発など
- 条件
原則として府内在住・在勤の18歳以上の方

大阪赤十字病院奉仕団



- 活動内容
大阪赤十字病院での受付案内、入院患者さんへの移動図書サービス、車いすでの移送など
- 条件
65歳くらいまでの方

高槻日赤技能奉仕団



- 活動内容
高槻赤十字病院での受付案内、車いすの乗降介助、足浴などや市主催行事での応急手当など
- 条件
救急法、健康生活支援講習のいずれかを修了した方

看護奉仕団



- 活動内容
学校行事・各種イベントなどの保健活動
- 条件
看護師免許をお持ちの方(宿泊行事に参加可能な方大歓迎)

青年奉仕団



- 活動内容
社会福祉施設の入所児童に対する支援活動など
- 条件
原則として府内在住・在勤・在学の18歳から30歳までの方

子育て支援ボランティア



- 活動内容
幼児安全法講習会の一時保育など
- 条件
18歳以上の方



赤十字活動に参加してみませんか

講習会のご案内

事故の予防や応急手当の方法を学ぶ講習会を府内各地で開催。
大切ないのちを守る知識と技術が学べます。



お問い合わせ

日本赤十字社大阪府支部
福祉・安全課

☎06-6943-0709

平日:午前9時～午後5時30分

救急法



- 心肺蘇生やAEDの使い方について
- 急病・けがの手段、搬送と救護について

水上安全法



- 水の事故を防止するための泳ぎの基本と安全の確保について

健康生活支援講習



- 高齢者の健やかな自立をめざした介護の知識と技術について

幼児安全法



- 子どもに起こりやすい事故の予防や応急手当の方法と病気への対応について

赤十字は、「人のいのちと健康を守る」活動を行っています。

日赤大阪府支部の収支決算・予算のご報告

決算

平成22年度収支決算の概要

平成22年度大阪府支部一般会計歳入歳出決算は、平成23年6月に開催された支部評議員会において承認されました。

収入の部 (円)	
社資収入	796,920,647
補助金及び交付金収入	6,637,273
繰入金収入	44,205,093
資産収入	114,565,397
雑収入	24,099,049
前年度繰越金	32,919,887
会計規則改正による調整額	5,058,153
合計	10億2,440万5,499円

支出の部 (円)	
災害救護事業費	100,466,589
社会活動費	134,921,658
国際活動費	9,680,425
指定事業地方振興費	55,240,465
地区分区交付金支出	134,872,200
社業振興費	94,216,396
基盤整備交付金・補助金支出	59,115,065
償還金支出	30,660,895
積立金支出	20,950,442
総務管理費	163,702,466
資産取得及び資産管理費	42,067,031
本社送納金支出	107,111,727
翌年度繰越金	71,400,140
合計	10億2,440万5,499円

予算

平成24年度収支予算の概要

平成24年度大阪府支部事業計画並びに一般会計歳入歳出予算は、平成24年2月に開催された支部評議員会において承認されました。

収入の部 (円)	
社資収入	860,000,000
繰入金収入	7,123,000
資産収入	58,854,000
雑収入	20,172,000
前年度繰越金	76,500,000
合計	10億2,264万9,000円

支出の部 (円)	
災害救護事業費	116,092,000
社会活動費	154,930,000
国際活動費	5,290,000
指定事業地方振興費	50,000,000
地区分区交付金支出	151,700,000
社業振興費	121,342,000
基盤整備交付金・補助金支出	40,700,000
償還金支出	30,073,000
積立金支出	20,208,000
総務管理費	172,201,000
資産取得及び資産管理費	43,113,000
本社送納金支出	114,000,000
予備費	3,000,000
合計	10億2,264万9,000円

平成23年度
収支決算の概要

平成23年度収支決算の概要は、上記同様の手続きを経たうえで、支部ホームページでお知らせします。
<http://www.osaka.jrc.or.jp/>



活動資金と義援金の違いについて

活動資金

災害救護や救急法の講習普及などの日本赤十字社の活動は、社員(会員)からいただく「社費(会費)」(毎年500円以上)やみなさまから寄せられる「寄付金」を合わせた「社資」で支えられています。



災害救護など 日本赤十字社の 活動

災害時は医療支援、こころのケア、
救援物資の配付などを、
平時は救急法の講習普及、
ボランティアや青少年赤十字の育成などに
役立てられます。

義援金

日本赤十字社にお寄せいただいた「義援金」は、被災県に設置される義援金配分委員会に手数料などを一切いたかず全額送金され、同委員会が定める配分基準に従って被災者へ届けられます。義援金が国や自治体が行う復旧事業や、日赤の災害救護活動・被災者支援活動などに使われることは、一切ありません。



義援金 配分委員会 被災都道府県 ごとに設置

被災 市町村



献血キャラクター
けいけっちゃん



献血にご協力をお願いします



献血できるところ

血液センター

大阪市 大阪府赤十字血液センター 0120-326759
JR・地下鉄「森ノ宮駅」下車東へ350m

献血ルーム

大阪市 阪急グランドビル25献血ルーム 0120-376759
JR「大阪駅」、地下鉄「阪神・阪急」梅田駅下車すぐ 阪急グランドビル25階

大阪市 西梅田献血ルーム 0120-316759
JR「大阪駅」「北新地駅」、地下鉄「梅田駅」下車すぐ ヒルトンプラザウエストオフィスタワー10階

大阪市 御堂筋献血ルーム CROSS CAFÉ 0120-276759
地下鉄「心斎橋駅」7号出口より南へすぐ 御堂筋ビル地下1階

大阪市 まいどなんば献血ルーム 0120-296759
地下鉄「なんば駅」10号出口直結 南海「なんば駅」、近鉄・阪神「大阪難波駅」、JR「JR難波駅」下車すぐ 難波御堂筋センタービル4階

大阪市 日本橋献血ルーム 0120-306759
地下鉄「日本橋駅」東改札出てすぐ左、6番出口おりてすぐ

土曜日のみ

貝塚市 大阪府南大阪赤十字血液センター 0120-736759
南海「二色浜駅」下車西へ徒歩15分

大阪市 あべのフェスタ献血ルーム 0120-366759
JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺「天王寺駅前駅」下車すぐ アベノセンタービル地下2階

門真市 門真献血ルーム **全血献血のみ受付** 0120-356759
京阪「古川橋駅」下車後、京阪バス「試験場前」または徒歩で約1.2km 門真運転免許試験場別館1階

枚方市 京阪枚方市駅献血ルーム 0120-336759
京阪「枚方市駅」下車すぐ 東口1階5号階段横

茨木市 阪急茨木市駅献血ルーム 0120-346759
阪急「茨木市駅」下車すぐ ロサヴィア1階

堺市 堺東献血ルーム 0120-386759
南海「堺東駅」下車すぐりそな堺東ビル5階

大阪府内の献血のご案内は…

■専用フリーダイヤル

0120-524133

※当日と翌日の献血場所をご案内しています。

※近畿2府4県からかけることができますが、携帯電話からはご利用いただけません。

■ホームページ(大阪府赤十字血液センター)

URL <http://wanonaka.jp/>

■モバイルサイト

URL <http://wanonaka.jp/mobile/>



大阪府内の赤十字病院のご案内

大阪
赤十字
病院



大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30 ☎06-6774-5111
URL <http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>

高槻
赤十字
病院



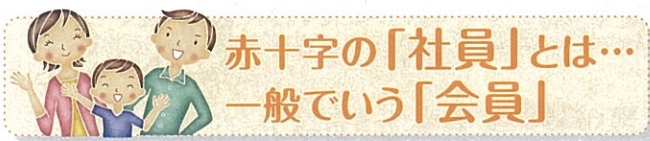
高槻市阿武野1-1-1 ☎072-696-0571
URL <http://www.takatsuki.jrc.or.jp/>

大阪日赤有功会のご案内

資金協力や奉仕団活動によるご功労で有功章を受章されたみなさままで組織されており、赤十字活動の支援や会員相互の親睦を図ることを目的としています。現在、約1,350人の会員が在籍しており、総会・セミナー・懇親パーティーの開催、親睦旅行などを行っています。



赤十字の活動資金にご協力ください!



家の玄関などに貼られている赤十字のシールや表札は、赤十字の活動を理解し、毎年500円以上の資金協力をしている「赤十字社員」の証です。

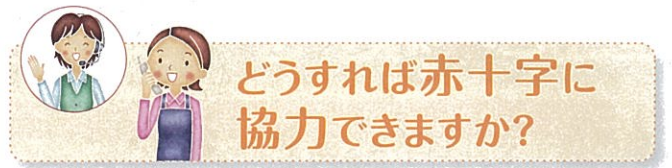
日本赤十字社の活動は、社員(会員)からいただく「社費(会費)」(毎年500円以上)やみなさまから寄せられる「寄付金」で支えられています。



赤十字社員のシール



社員章(表札)



1 日本赤十字社大阪府支部やお住まいの市区町村役場などの赤十字担当窓口でご協力いただけます。

2 郵便局・ゆうちょ銀行からお振込によりご協力いただけます。
口座番号:00990-4-54795
加入者名:日本赤十字社大阪府支部
※窓口からの振込は手数料が免除されます。

3 銀行からお振込によりご協力いただけます。

金融機関名	支店名	口座番号
りそな銀行	大手支店	普通 124072
三井住友銀行	天満橋支店	普通 28014
三菱東京UFJ銀行	上本町支店	普通 15006
みずほ銀行	天満橋支店	普通 980180

※口座名義は、全て「日本赤十字社大阪府支部」になります。
※振込手数料がかかります。ただし、専用の振込用紙にて上記4行の本支店の窓口で振込む場合は手数料が免除となりますので、お問い合わせ先までご請求下さい。

4 指定の預金口座から自動引落でご協力いただけます。
※専用の申込用紙に必要事項を記載していただく必要がありますので、お問い合わせ先までご請求下さい。

5 遺贈による寄付や相続財産の寄付でご協力いただけます。

寄付された場合に 税制上の優遇措置が受けられます

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金は、個人の所得税や企業等の法人税での優遇措置が受けられます。

また、ご遺族が相続された財産を日本赤十字社大阪府支部に寄付することによって、相続税での優遇措置が受けられます。

※詳細につきましては、お問い合わせ先までお電話下さい。



表彰制度について

活動資金にご協力いただいた場合は、表彰制度を設けております。

支部長表彰状	銀色有功章	金色有功章	日本赤十字社社長感謝状
一時または累計額で10万円以上納められた方へ	一時または累計額で20万円以上納められた方へ	一時または累計額で50万円以上納められた方へ	金色有功章受章後、一時または累計額で50万円以上納められた方へ

※上記の表彰のほか、その金額に応じて国の表彰申請の手続きも行います。



金色有功章 (個人:勲章式)左男性・右女性



金色有功章 (法人:楯式)



銀色有功章 (個人・法人:楯式)

お問い合わせ

日本赤十字社大阪府支部 赤十字社員課 [平日]午前9時～午後5時30分

☎06-6943-0707

ホームページ

<http://www.osaka.jrc.or.jp/>

代表メール

info@osaka.jrc.or.jp

住 民 各 位

日本赤十字社岬町分区長 田 代 堯

平成24年度社資募集（日本赤十字募金）について

例年社資募集については、皆様方の温かいご理解とご協力により、多額の応募にあずかり誠に感謝にたえません。

本年度の社資募集の運動月間は5月1日から6月30日までとして、事業の趣旨の普及等を図ることになっております。皆様からの社資を基に日本赤十字社において災害救護活動をはじめ国際活動、医療・血液事業、福祉事業など数々の事業を推進してまいります。

岬町分区としても5月15日から6月30日までに目安額達成の運動を展開いたしたく存じますので、何とぞご協力下さいますようお願い申し上げます。

尚、岬町の本年度の目安額は下記のとおりですので、ご協力の程お願い申し上げます。

記

岬町目安額 ￥956,000

社資募集地区目安額表

地 区 別	目 安 額
淡 輪	508,200円
深 日	263,060円
多 奈 川	164,920円
孝 子	24,360円
合 計	960,540円

お問合せ：岬町地域福祉課福祉係まで／電話：492-2700

住民のみなさまへ

岬町長 田代 堯

「岬町環境美化行動の日」の参加について

毎年6月の環境月間において、本町では6月の第1日曜日を「岬町環境美化行動の日」として、全町一斉に公共エリアの清掃活動を実施しています。

本年も、下記のとおり実施しますので、住民のみなさま方の積極的なご参加をお願いいたします。

記

1. 実施日時等 平成24年6月3日(日) 午前8時から午前11時頃まで
※小雨でも実施しますが、荒天の場合は6月10日(日)に順延し、6月10日も荒天のときは、本年度は中止します。清掃の開始及び荒天による順延または中止の連絡は、町内放送にてお知らせします。

2. 注意していただきたい事項

- ① 公共スペースの清掃活動ですので、家庭のごみや庭木を剪定した枝葉などは出さないでください。
- ② ごみは午前11時頃までに各自治区指定のごみ集積場所に出してください。
- ③ 枝、草はできるだけ袋に入れ、袋に入らないものは紐で縛るなどして収集作業が円滑に行えるようご協力をお願いします。
- ④ 当日は交通渋滞の影響により、収集が翌日以降になる場合があります。
- ⑤ 水路清掃の土砂などは土のう袋に入れて、水を切った後、各自治区指定の土のう集積場所に出して下さい。
なお、土のう袋は翌日から収集しますのであらかじめご了承ください。

(問い合わせ先)

●ごみ収集について

しあわせ創造部 住民生活課 電話 492-2714 (直通)

●土のう収集について

都市整備部 土木下水道課 電話 492-2744 (直通)